

事例18 皮むき器の刃に手が触れて、手指を切傷する

1 災害の概況

項目	内容
介護労働者	経験3年、50歳代の女性
作業	食事介助作業
災害の型	切れ、こすれ
起因物	皮むき器
傷病	指の切傷
災害の程度	1ヶ月の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、夕食の準備をするため、流し台で野菜を洗っている最中、水道の蛇口の奥にかけてあった野菜の皮むき器の刃に触れ、左手の指を切った。

3 原因

- (1) 水道の蛇口奥に、野菜の皮むき器がかけてあった。
- (2) 大きな野菜を洗うため、蛇口の奥まで手を入れることになった。
- (3) 置いてあるのは知っていたが、野菜の皮むき器に手が触れるとは思わなかった。

4 対策

- (1) 事業者
 - ① 利用者宅の整理整頓をお願いする。
 - ② 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 刃物等の危険な物は、作業スペースと別の所に収納する。
 - ② 整頓が難しい場合は、皮むき器の刃を反対側に向ける。
 - ③ 作業開始時には、作業周辺のチェックを行い、安全を確認すること。

事例19 食器洗浄中に皿が割れ手指を切傷する

1 災害の概況

項目	内容
介護労働者	経験3年、50歳代の女性
作業	食事介助作業
災害の型	切れ、こすれ
起因物	皿
傷病	親指の切傷
災害の程度	14日の休業災害



2 発生状況

介護労働者が、利用者宅で昼食後の食器の洗浄中に、左手に持っていた皿が割れ、その破片で右手の親指の付け根近くを深く切った。診断の結果、3針の縫合となった。

3 原因

- (1) 洗浄前に皿のひび割れに気がつかなかった。
- (2) 洗浄中に手が滑り、皿が割れてしまった。
- (3) 作業を早めに終わらすため、急いで洗浄を行っていた。

4 対策

- (1) 事業者
 - ① 利用者にお申し、ひび割れた食器の使用を控える。
 - ② 安全意識高揚の教育（KYT—危険予知訓練の導入等）を行う。
- (2) 介護労働者
 - ① 利用者の食器に異常がないか定期的にチェックし、異常のある食器は使用しない。やむを得ず、使用する場合は手袋等を利用する。
 - ② 食器を取り扱うときは、丁寧に扱う。